ImagineCup ゲーム企画

制作日 2014/12/21

コンセスト(仮)

グラフィックを使い、(国境&年齢)関係なく遊べる

ゲーム性

- *ゲーム世界が成長する → ステージとなる木を成長
- * ユーザーがアクションをしたらリアルタイムでゲーム世界に反映
- * 3D空間を超主観空間に表現
- * 直感型操作でのゲーム反映
- * MMO(大人数参加型)
- * 突発的なイベントがある。

*スタートからの手順が少ない

キーワード

- * 自然災害をみんなで協力解決!!
- *ゲーム世界を成長

フローチャート

- 1. 自キャラの絵を描いてもらう ← スタート
- 2.描いた絵が世界に登場
- 3.自然災害発生
- 4.協力し解決(ここが重要)
- 5.解決したユーザーは生命が尽きる
- 6.地面に落ち木の養分となる
- 7.木が成長
- 8.スタートに戻る

ユーザーが描いてもらう絵について

- * 自分のキャラクターを描いてもらう。
- *こちらである程度のテンプレートを用意する。
 - *例)人型、車型など
- * アクションは、ユーザーがする(自動ではない)。
 - * 例) 歩く、ジャンプなど
- *アニメーションは決められている。

ユーザーの目的(仮)

- * みんなで木を成長させ、大きくする。
- *ゲーム世界のCO2を減らす。
- * 自然災害をユーザーみんなで解決する。

自然災害(発生災害)について

- * 発生方法 > CO2が雲を作り発生。
- *発生する災害の種類。
 - *雷 → 枝に雷が落ち、火事発生。
 - * 火事 → 枝、葉っぱが燃える。
 - * 台風(大雨) → 葉っぱは、飛び、枝が折れる。
 - *地震 → 木自体が揺れる。葉っぱが落ちる。
 - *大雪 → 雪の重みで枝、葉っぱが落ちる。

協力解決について

- *雷 → 解決するものではない。
- *火事 → 消火活動をする。
- *台風 → (木と枝)&(枝と地面)に補強糸をする。
- * 地震 → 木をみんなで支える。
- * 大雪 → 雪かき。

二酸化炭素を増える条件

自然災害が発生し、火事などの二酸化炭素が発生しそうな災害が起こると増える。

二酸化炭素を減らす方法

木が成長し、大きくなると減らせる。

世界観

- *CO2が雲を作り、自然災害発生へつながる。
- * 災害によって木が壊れていく。
- *ユーザーは、ゲーム世界を守るために活動をする。
- * 描いた絵の寿命は、雨等で汚れ薄くなる。
- * 薄くなると地面に落ち、木の養分になる。
- * 生き残るためには葉っぱが必要。
- *葉っぱを守るため災害を止める(CO2減らす)

雰囲気について

- *四季を感じれるような世界にする。
 - *例)春:桜、秋:紅葉

- *朝昼夜を感じれるように風景を変える。
- * 過去に描いた絵は、星屑となり出てくる。

今後の予定について

- * 12/24(水)
 - *大まかな企画書完成。
- * 12/25(木)
 - * 企画完全完成 学校に報告。
 - * 使用ツールを探し、学校に報告
 - * 仕様書作成スタート!
- * 12/26(金)
 - * 開発への打ち合わせ
 - * 使用ツールを説明
- * 12/27~ 冬休み
 - * 各自、開発への勉強
- *1月中旬~開発スタート